

優良賞

丸岡南中学校1年

宮本悠史さん

●研究テーマ

磯浜の石の種類とでき方の関係 Part2

動機

磯浜によって石の大きさや色、手触りなどに違いがあることに気づいた。実際に何カ所かの浜へ行き、石の種類やでき方について本研究を行った。

内容

1. 調べ方

- ① 岩石ハンマーとたがねを使って岩石を割り、虫めがねで断面を観察する。
- ② 岩石の特徴から名前を調べる。
- ③ 地質図や文献を基に、石の供給源を調べる。

2. 結果



No	浜の名前	住所	岩石の種類
(1)	北菅生の浜	福井市北菅生町	流紋岩、閃緑岩
(2)	二の浜	坂井市三国町	溶結凝灰岩、安山岩
(3)	安島の浜	坂井市三国町	流紋岩、安山岩、花崗岩、黒曜石、真珠岩、チャート、砂岩、泥岩

(1) 北菅生の浜の流紋岩の供給源は、周辺に分布している流紋岩溶岩が崩壊し、波の作用で角が砕かれ、礫として打ち上げられたものである。

(2) 二ノ浜は、赤紫色の溶結凝灰岩が多いことが特徴的である。また、黒色の安山岩もみられる。

二ノ浜にある「二ノ浜の岩脈と磯浜」の解説には、「赤紫色の礫は崎漁港方面に分布する溶結凝灰岩が、黒色の礫は岩脈や周辺の火山角礫岩層の安山岩が波の作用で砕かれ、礫として打ち上げられたもの」とある。

(3) 安島の浜は、流紋岩や安山岩、花崗岩、黒曜石、チャート、砂岩、泥岩など、ほかの浜に比べ、様々な種類の石を見ることができた。安島の浜の背後には、露頭が見られ(下左図)、海岸に落ちている石と同じ種類の石が層の中に含まれているものもある。

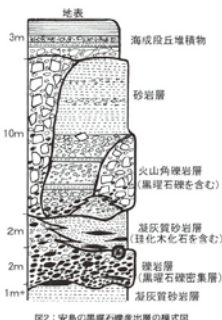
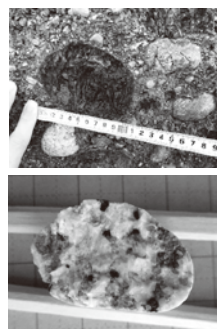


図2: 安島の黒曜石礫産出層の様式図



まとめや感想

今回調べた3つの浜は、川の流れる水のはたらきによってできた浜ではなく、背後および周辺の地質が反映されていることがわかった。川の流れる水のはたらきだけでなく、波の作用によっても石の角がとれ丸みをおびた石になることがわかった。